

ぐんま大雨時デジタル避難訓練の参加状況について

群馬県で令和4年6月1日(水)正午に配信を開始した「ぐんま大雨時デジタル避難訓練」の訓練参加回数が一週間で、60,000回を超えたことをお知らせします。

また、アンケート回答者のうち、93%が「防災の意識が高まった」。99%が「自宅や地域の危険性が確認出来た」と回答しています。

1. 訓練参加回数:62,307回 (配信開始～6月7日(火)時点)
2. 利用市町村:県内全ての35市町村で利用された。
3. アンケート結果(回答者11,114人):「防災の意識が高まった」 93%
:「自宅や地域の危険性が確認出来た」99%

4. 参加者コメント抜粋:

- ・日頃から確認しようとは思っていても、なかなか確認できずにいたので、今回のような機会を確認できて非常によかった。(高崎市 20代)
- ・特に、身近な避難所や、住んでいる場所にどれほどの危険性があるのかなど自分の身の回りのことが強く印象に残りました。今後も定期的な訓練をお願いします!(館林市 20代)
- ・絶対大丈夫だと過信していた分、自分の住んでる地域に色がついてたのに驚きと知って良かったという気持ちが大きいです。子供たちにも自分が得た知識を会話する中で教えていけたら良いなと思います。(太田市 30代)
- ・私達のような動ける者達がしっかりと知識を蓄え、いざ災害時になった時に率先して正しい情報を頭に入れ、伝えつつ協力して避難出来るように日頃から慌てずに災害時の優先手順を自分なりに作っておくといいかと思いました。(太田市 30代)
- ・場所、時間を問わずに簡単にできる避難訓練で良いと思った。また、ネット上にある情報を知ることができたのでよかった。(前橋市 40代)
- ・数年前自宅地域で避難指示が出て近くの公民館に避難した際に初めての経験で色々が分からず困った事がありました。確認する事が出来て良かったです。(みなかみ町 50代)
- ・新しい試み、こうやってどんどんデジタル化に馴染んで行くのですね。(前橋市 60代)
- ・手軽に、見て、感じて、考えることの出来る訓練は年に数回発信してほしい。(渋川市 70代)
- ・ハザードマップが見づらい。もっとわかりやすくしてほしい。(前橋市 50代)

5. その他:梅雨入りし「大雨」がより身近な季節となりました。デジタル避難訓練に参加し、いざという時の避難に役立てましょう。なお、特典申し込みは6月末までとなっております。詳細は、県ホームページ「ぐんま大雨時デジタル避難訓練」をご覧ください。